



標準タイプ(標準・ウォッシュابل仕様) チェーン式/プロチェーン式

取扱説明書 保証書付き

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

INDEX

安全にご使用していただくために	1
取付け完成図と各部の名称	5
付属部品	6
取付け前の準備と確認	7
ブラケットの取付け方法	8
製品の取付け方法	10
製品の取外し方法	13
操作方法	14
取付け方(天井付け・正面付け)の変更方法	16
操作重さの調整方法(スプリングの調整)	17
スクリーンの洗濯方法(ウォッシュابل仕様)	18
クリップの使用方法	23
セーフティーコネクタについて	24
お手入れ方法	25
こんなときには	26
メンテナンスシールについて	29
保証について	31

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

安全にご使用していただくために

必ずお守りください。

ここではお買い上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。

取付けの前によくお読みになり、適切な取扱いをしていただきますようお願いいたします。

■ 表示内容と異なる誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為をしてはいけない「禁止」の内容です。



製品の取扱いにおいて、その行為を必ずしていただく「強制」の内容です。

■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

《取付け上のご注意》

⊖ 付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ネジ穴に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ ブラケットは正しく取付けてください。

ブラケットは取扱説明書に記載されている数量、ネジ本数で取付け位置に従い正しく取付けてください。確実に取付けないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ 電動工具を使用する場合は、下地にあった適正なトルクで取付けてください。

下地やネジ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてください。
過度なネジの締付けは下地やネジが破損し製品が落下する思わぬ事故の原因となります。

❗ 製品が確実に固定されているか必ず確認してください。

製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不十分な場合、製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

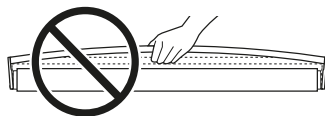


警告

《取付け上のご注意》

- ① セットフレームだけを持って製品を持ち上げないでください。

セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。

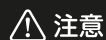


- ① お子様がいるご家庭では、製品の近くにソファやベッドを置かないでください。

ソファやベッドに上がると、コードやチェーンに手が届き思わぬ事故の原因となります。



日本ブラインド工業会



注意

《取付け上のご注意》

- ① 屋外には取付けしないでください。

本製品は屋内用です。屋外で使用すると破損や故障の原因となります。

- ① 水まわり向け製品以外は水に濡れる場所へ取付けしないでください。

水に濡れる場所や結露が発生しやすい場所でのご使用は破損や故障の原因となります。



水濡れ禁止

- ① 高温多湿となる場所へは取付けしないでください。

サウナ・浴室・湯沸器近く・ボイラー室等でのご使用は故障の原因となります。



水場使用禁止

■ 使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)



警告

《使用上のご注意》

- ① 定期的に製品の取付け状態を確認してください。

1年に1回程度、製品本体がガタつき無く、しっかりと固定されていることを確認してください。もしガタつきがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。



警告

《使用上のご注意》

- ① お子様やペットをコードやチェーン等で遊ばせないでください。

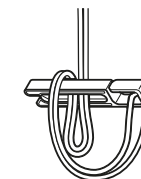
コードやチェーン等が首や体に巻きついて重大な事故の原因となります。



日本ブラインド工業会

- ① 操作をしない時はコードやチェーンを束ねてください。

お子様やペットの首や体にコードやチェーンが巻きつくと重大な事故の原因となります。付属のクリップでコードやチェーンを束ねて、お子様の手の届かない位置で固定してください。



- ① 操作コード、チェーン等にぶら下がることや無理な操作はしないでください。

過度な力や無理な操作を行うと製品の破損や落下事故の原因となります。



- ① 製品に物を載せないでください。

製品の上に物を載せることやハンガーなどを吊り下げると製品に無理な力が加わり、破損や落下事故の原因となります。



注意

《使用上のご注意》

- ① 製品高さ寸法の範囲を超えて使用しないでください。

製品の破損や故障など思わぬ事故の原因となります。

- ① 製品の動作範囲付近には物を置かないでください。

置いている物や製品の破損、落下など思わぬ事故の原因となります。

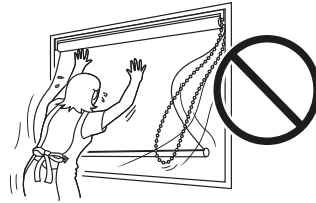


⚠ 注意

《使用上のご注意》

❗ 風の強い時は必ず窓を閉めてください。

スクリーン(製品)が風にあおられ、製品や周りの物が破損する恐れがあります。



⊘ 火のそばでのご使用はおやめください。

製品や部品が高温になり、変形や火災の原因となります。



火気厳禁

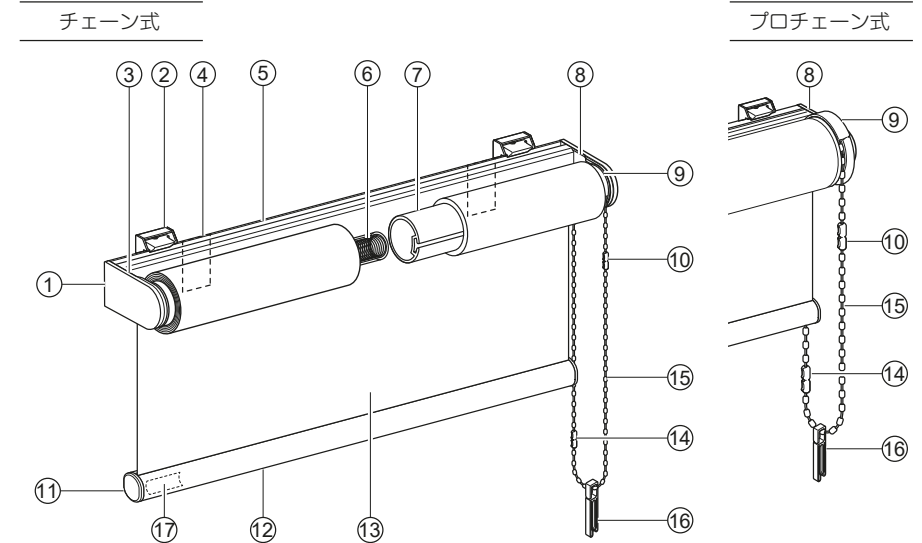
⊘ 製品の分解、改造はおやめください。

製品の破損や故障、落下など思わぬ事故の原因となります。



分解禁止

取付け完成図と各部の名称



- | | | |
|--------------------------|--------------|-----------------|
| ① プレートカバー | ⑥ スプリングセット※2 | ⑫ ウェイトバー |
| ② ブラケット | ⑦ 巻取りパイプ | ⑬ スクリーン |
| ③ コントロールユニット
(または軸受け) | ⑧ ホイールユニット | ⑭ セーフティーコネクター※4 |
| ④ ウェイトバーストッパー※1 | ⑨ ホイールカバー | ⑮ ボールチェーン |
| ⑤ セットフレーム | ⑩ 逆巻き防止コネクター | ⑯ クリップ※5 |
| | ⑪ ウェイトバーキャップ | ⑰ メンテナンスシール※3 |

※1：チェーン式は製品幅2005mm以上のみにウェイトバーストッパーが標準装備されています。
プロチェーン式及び経木は全ての製品サイズにウェイトバーストッパーが標準装備されています。

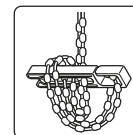
※2：製品サイズによりスプリングセットを内蔵していない場合があります。

※3：修理時には製造年月・受注番号が必要です。

ウォッシュブル仕様は、スクリーン袋縫い部よりウェイトバーを引き出しメンテナンスシールをご確認ください。

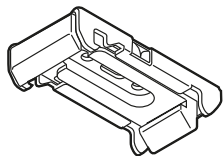
※4：セーフティーコネクターはループ状のチェーンに通常操作以上の荷重がかかった際に分離し、人体や製品を保護する補助部品です。

※5：クリップは、ループ状のチェーンを束ねる際にお使いいただく安全補助部品です。



付属部品

● ブラケット

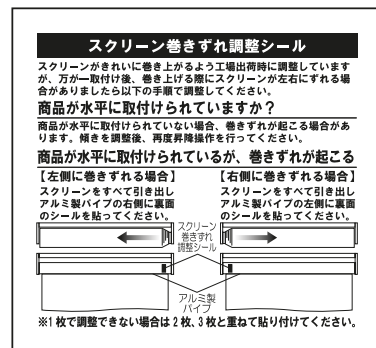


幅 1500mm 以下	2 個
幅 1505 ～ 2000mm	3 個
幅 2005mm以上	4 個

● ブラケット取付けネジ (ブラケット数×2本)



● スクリーン巻きずれ調整シール (1枚)



警告

付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ブラケットのネジ穴(φ4.4mm)に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

取付け前の準備と確認

1. 製品が届きましたら製品と付属品の確認をしてください。

製品の変形、破損、付属品の不足等がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

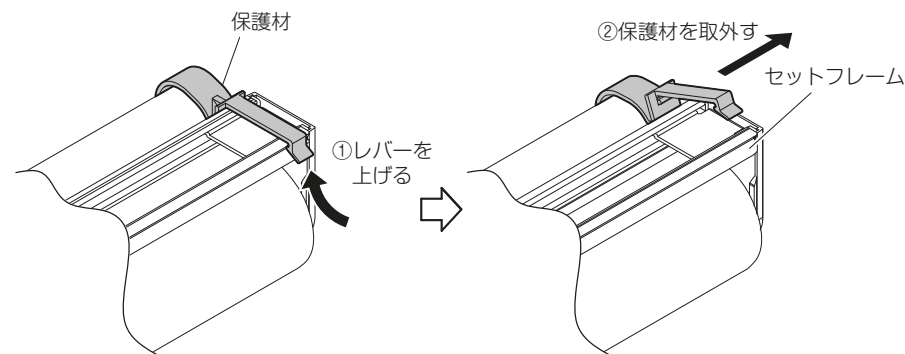
2. 保護材は、保護シートや保護フィルムの記載内容に準じて取外してください。

- ・梱包材(保護材)の廃棄はお住いの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- ・不要になった梱包材はお子様の手の届かないところに置いてください。

3. 製品取付け前に保護材を取外してください。

保護材がついている場合は、製品を取付ける前に取外してください。

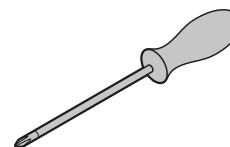
- ① セットフレームの正面から保護材のレバーを上げてください。
- ② 保護材を横にスライドさせて取外してください。



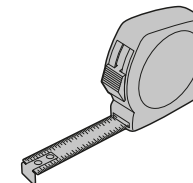
4. 取付ける場所の下地を確認してください。

- ・製品に付属しているネジは木枠用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・木部に取付ける場合は、下地の厚さが10mm以上あることを確認してください。
- ・木部以外の下地に取付ける場合は、その下地に応じたネジ、アンカー等をご使用ください。

5. 取付けの際は、以下の工具を用意してください。



プラスドライバー

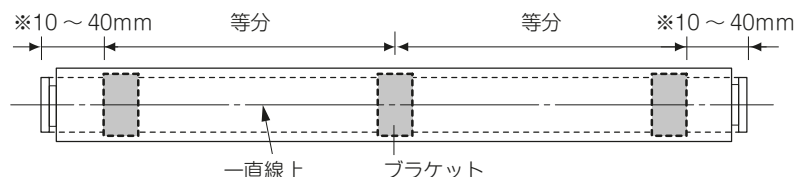


巻き尺(メジャー)

ブラケットの取付け方法

ブラケット取付け位置

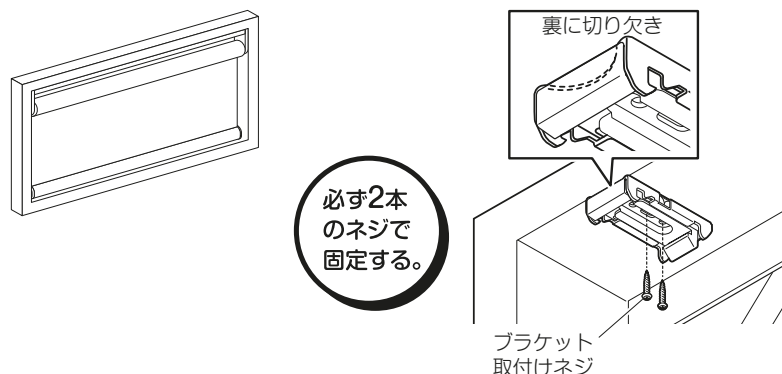
- ・ブラケットは下図の位置に取付けてください。
- 3個以上の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
- ・ブラケットは左右並行（一直線上）になるように取付けてください。



※セーフティーワイヤーセット(オプション)を取付ける場合は 20～40mm

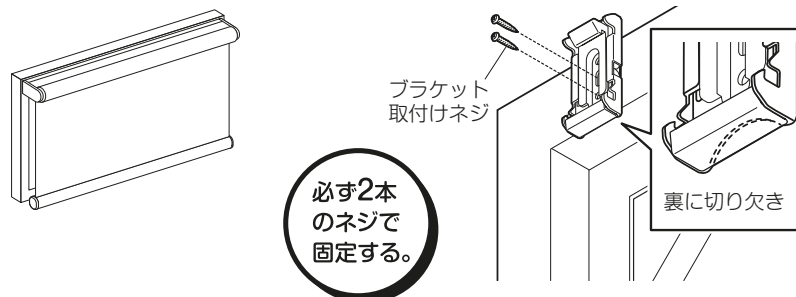
天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



⚠ 警告

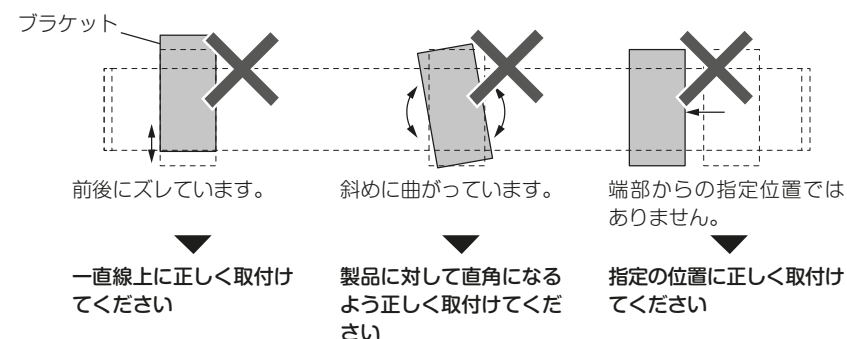
- ・木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造に応じ穴径（φ4.4mm）に合った適正なネジやアンカー等を使用してください。皿ネジはブラケットが変形する恐れがありますので使わないでください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。
- ・窓枠以外の壁面等に取付ける場合、ウエイトバーが窓枠に当たらないようブラケットスペーサー（オプション）を用いて取付けてください。ウエイトバーが窓枠等に引っ掛かると、製品が落下し事故の原因となります。

ブラケット・ブラケットアームは取付け位置の図の通り一直線上に取付けてください。

《誤った取付け例》

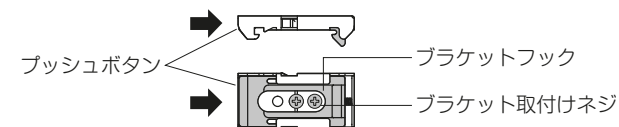
ブラケットやブラケットアームを下図のように誤って取付けた場合、正しく取付け直してください。

ブラケット・ブラケットアームが正しく取付けられないと、製品本体が落下し思わぬ事故の原因になります。



＜取付け後の確認＞

ブラケットのプッシュボタンを押し、ブラケットフックがブラケット取付けネジに干渉していないことを確認してください。ブラケット取付けネジがブラケットフックと干渉していると製品本体が落下し思わぬ事故の原因になります。



製品の取付け方法



警告

⊘ セットフレームだけを持って製品を持ち上げないでください。

セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。



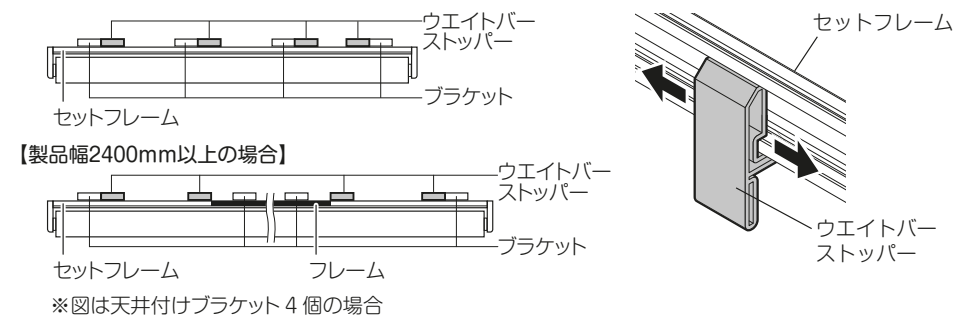
ウエイトバーストッパーの設定

(ウエイトバーストッパーが付属している製品のみ)

セットフレーム裏側にあるウエイトバーストッパーは図のようにブラケットに沿わせた位置で使用するため、製品取付け前にあらかじめ取付け位置に設定しておいてください。

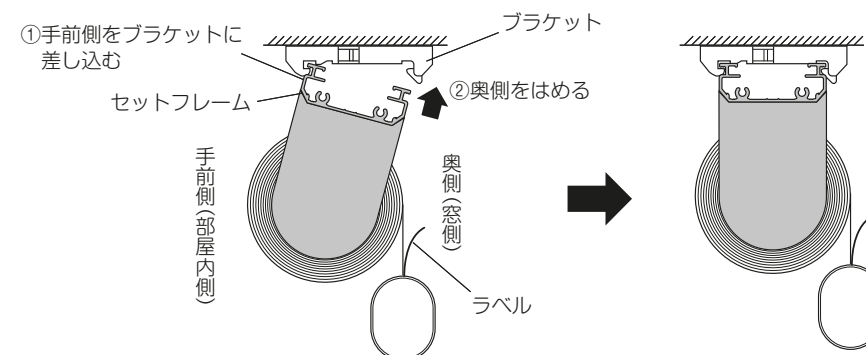
※ 製品幅2400mm以上の場合、内側 2つのウエイトバーストッパーはフレームに沿わせてください。

※ ウエイトバーストッパーはスクリーンを最上部まで巻き上げた際の衝撃音を和らげる部品です。取外して使用しても操作上問題ありません。



天井付け (窓枠の内側に取付ける場合) の取付け

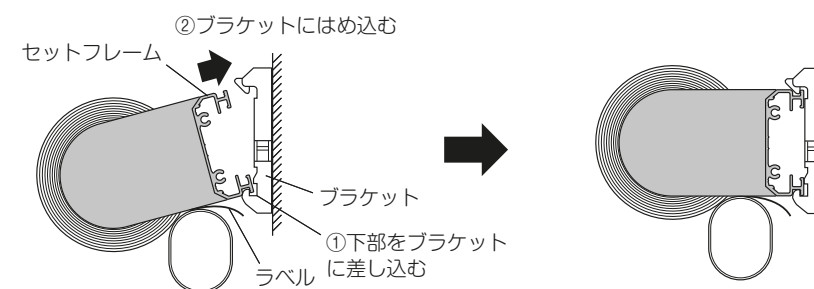
- ① セットフレームの手前側をブラケットに差し込みます。
- ② 奥側をブラケットにはめ込みます。
- ③ 保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。



※取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないように注意してください。

正面付け (窓枠の外側に取付ける場合) の取付け

- ① セットフレームの下側をブラケットに差し込みます。
- ② 上側をブラケットにはめ込みます。
- ③ 保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。

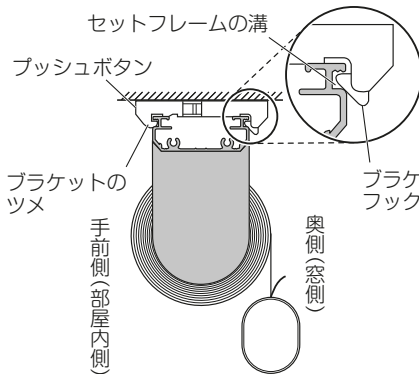


※取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないように注意してください。

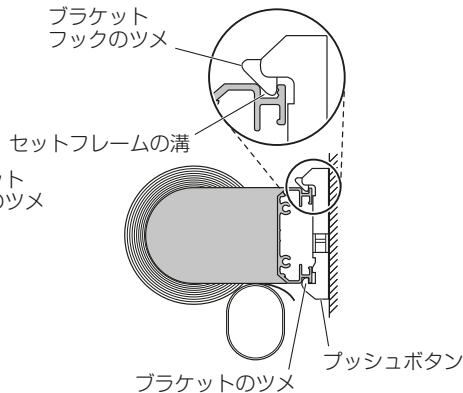
⚠ 警告

- ・製品本体をブラケットに取付ける際は、セットフレームの溝がブラケットとブラケットフック両方のツメにしっかりと固定されていることを必ず確認してください。
- 取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。
- ※ブラケットフックのツメにセットフレームの溝が入りにくい場合は、プッシュボタンを押しながら製品本体を押し込み、プッシュボタンから手を離した状態で、両方のツメにセットフレームの溝がしっかりと固定されていることを確認してください。

天井付け



正面付け



⚠ 警告

定期的に製品の取付け状態を確認してください。

1年に1回程度、製品本体がガタツキ無く、しっかりと固定されていることを確認してください。もし、ガタツキがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。

製品の取外し方法

⚠ 警告

製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

支えながら作業を行わないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

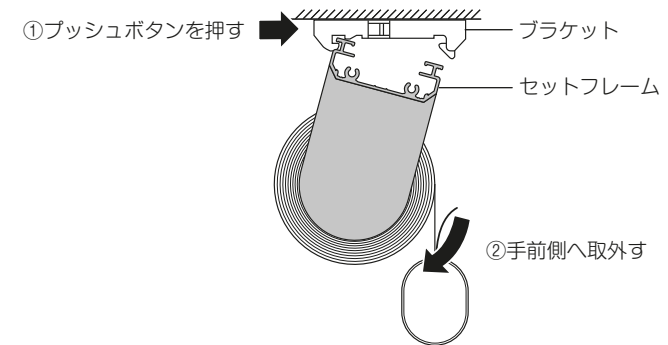
セットフレームだけを持って製品を持ち上げないでください。

セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。



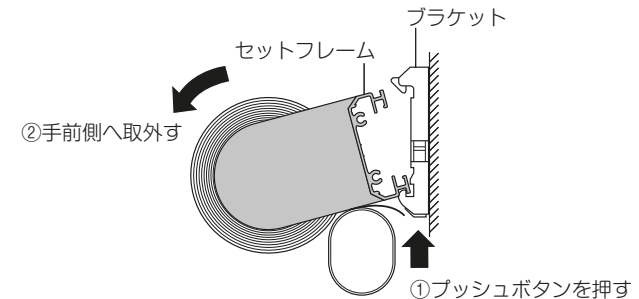
天井付け(窓枠の内側に取付けている場合)の取外し

- ① 製品本体を手で支えながら、ブラケット手前側のプッシュボタンを押してください。
- ② 製品本体を手前側に取外してください。



正面付け(窓枠の外側に取付けている場合)の取外し

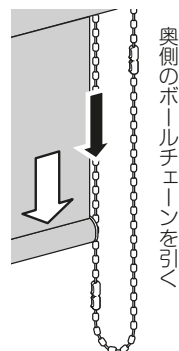
- ① 製品本体を手で支えながら、ブラケット下部のプッシュボタンを押してください。
- ② 製品本体を手前側に取外してください。



操作方法

スクリーンを降ろす

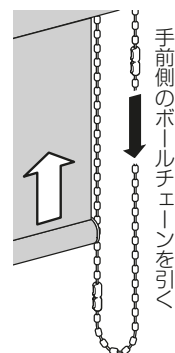
奥側のボールチェーンをゆっくり引いてスクリーンを降ろしてください。



スクリーンを上げる

手前側のボールチェーンをゆっくり引いてスクリーンを上げてください。

※ プロチェーン式は、巻き上げ操作時、上部から約300mmの位置より最上部まで巻き取った際の衝撃音を和らげるため操作が少し重くなります。

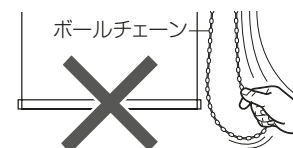


操作方法の注意点

操作の際に注意していただくことを表示しています。操作する前によくお読みになり、適切に操作していただきますようお願いします。

注意に従い操作しない場合、スクリーンに巻ずれが生じ、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（ほつれ、しわ、破れ等）する恐れがあります。

● ボールチェーンを急激に引いて操作しないでください。



⚠ 注意

製品の動作範囲付近には物を置かないでください。

置いている物や製品の破損、落下など思わぬ事故の原因となります。

スクリーンが巻き乱れた場合は調整してください。

付属の「スクリーン巻ずれ調整シール」で調整してください。調整しないと、生地の手ツレや破損の原因となります。

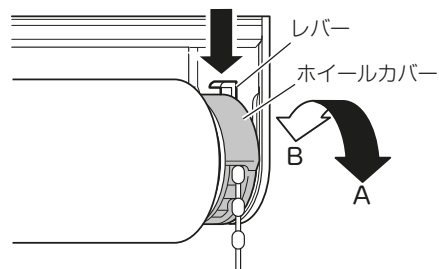
取付け方(天井付け・正面付け)の変更方法

ホイールカバーの向きはお客様の注文指示により製作しています。

取付け方を変更したい場合に行ってください。

※ 木目調フロントカバー付きの場合、正面付けに変更すると取付けができなくなります。

チェーン式



※図は天井付け右操作の場合

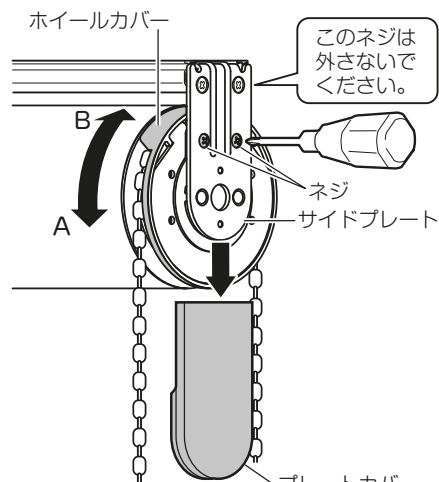
【天井付け】から【正面付け】へ変更

レバーを矢印の方向に押しながらホイールカバーをA方向に90°回転してください。

【正面付け】から【天井付け】へ変更

レバーを矢印の方向に押しながらホイールカバーをB方向に90°回転してください。

プロチェーン式



※図は天井付け右操作の場合

注意

過度にネジを締め付けると破損の原因になります。

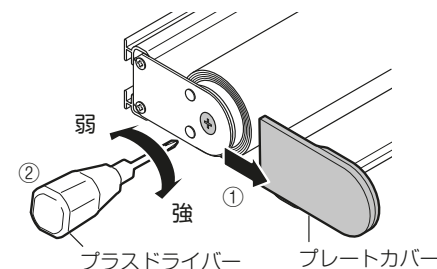
操作重さの調整方法(スプリングの調整)

※ 反操作側のプレートカバーを外して調整用の十字穴がある製品は調整が可能です。

本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了していますが、操作の重さを調整したい場合に行ってください。

① プレートカバーを外してください。

② プラスドライバーで調整します。



※図は右側操作の場合

【強】・・・巻き上がりが軽くなり、降ろす操作が重くなります。

【弱】・・・巻き上がりが重くなり、降ろす操作が軽くなります。

※ 左操作の場合、調整側が右側になり強・弱の矢印の方向も逆になります。

注意

過度にスプリングを強くすると破損の原因になります。

③ プレートカバーを取付けてください。

スクリーンの洗濯方法 (ウォッシュابل仕様)

⚠ 注意

洗濯する際は以下のことにご注意ください。

- ・スクリーンに縫付けられた洗濯表示に従い洗濯してください。
- ・色移りの原因となりますので、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
- ・変色の原因となりますので、塩素系洗剤(漂白剤等)、カビ取り剤は絶対に使用しないでください。
- ・シワや変形の原因となりますので、乾燥機は使用しないでください。
- ・スクリーンの上端に縫製しているプレートには熱を加えないでください。

1.スクリーンの取外し

注意

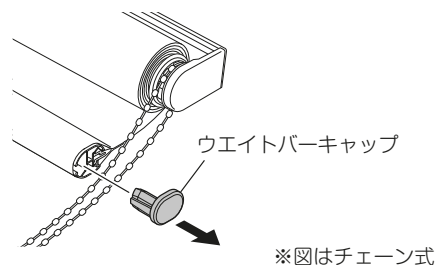
スクリーンを引き出す際は必ずチェーンを引いてスクリーンを引き出してください。
スクリーンを直接引き出すと製品の故障の原因となります。

1) 製品を取外します。

製品をブラケットから取外してください。取外し方法は13ページを参照してください。

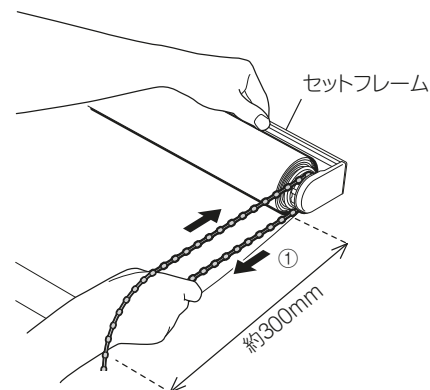
2) ウェイトバーキャップを取外します。

ウェイトバーの両端にあるウェイトバーキャップを取外してください。



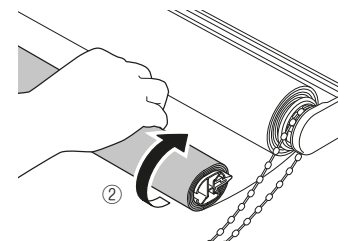
3) スクリーンを引き出してウェイトバーに巻き付けます。

①片手でセットフレームを押さえ、チェーンを引いてスクリーンを約300mm引き出します。



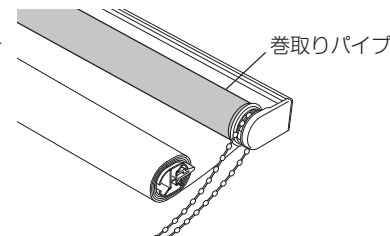
スクリーンの洗濯方法 (ウォッシュابل仕様)

- ②引き出したスクリーンをウェイトバーにゆるく巻き付けます。
更にチェーンを引いてスクリーンを引き出し、ウェイトバーに巻き付けます。



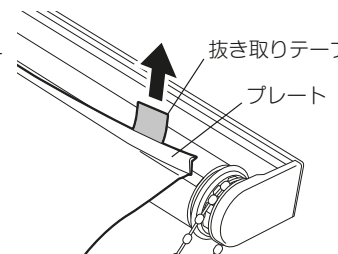
4) スクリーンを全て引き出します。

巻取りパイプが露出するまで、チェーンを引いてスクリーンを巻き付ける動作を繰り返します。



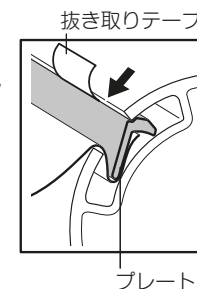
5) スクリーンを巻取りパイプから取外します。

抜き取りテープをゆっくり引いて、プレートの一部を巻取りパイプの溝から取出します。
プレートを引いて少しずつ溝から取出し、スクリーンを取外してください。



プレートが取外しにくい場合

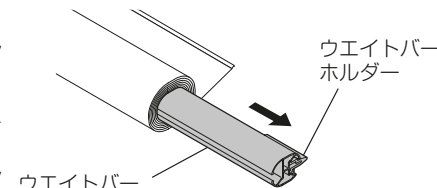
図のようにプレートを全体的に矢印の方向に強く押し込んでから、抜き取りテープを引いて取外してください。



6) スクリーンからウェイトバーを抜き取ります。

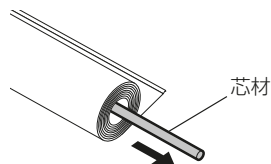
ウェイトバーをスライドさせるようにスクリーンから抜き取ります。

※ウェイトバーホルダーが両端部に取付いていることを確認してください。取付いていない場合は、スクリーンの中で外れていますので、スクリーンから抜き取ってウェイトバーに取付けてください。



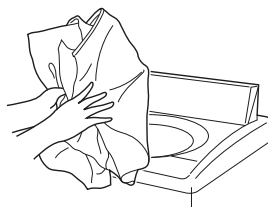
木目ウエイトバー・スクエアウエイトバーの場合

芯材をスクリーンから抜き取ります。



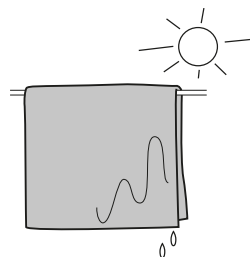
2.スクリーンの洗濯方法

- 1) スクリーンはネットに入れたり、折りたたんだりせずスクリーン全体を柔らかく球状に丸めて洗濯槽に入れてください。
(洗濯前に水をたっぷり入れた洗濯液に15分程度漬け置きすると汚れが落ちやすくなります。)



- 2) 「手洗いモード」など弱水流の洗濯を選択し、水をたっぷり入れて洗ってください。
(2槽式の場合には弱水流で3分洗い、3分すぎが目安となります。)

- 3) すすぎ後は脱水せず(シワ軽減のため)軽く水切りした後に、濡れたままスクリーンを広げて物干しなどに引っ掛けて乾かしてください。
物干しへの移動の際、水滴が垂れますので注意してください。



- 4) 乾燥後のアイロン掛けは、ドライ・中温度(150℃を目安)に設定し、スクリーンの横(幅)方向に軽くアイロンをかけてください。

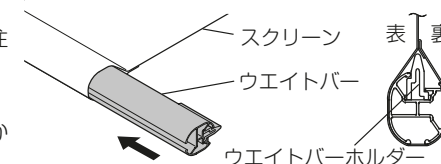
※ アイロンを掛ける広い場所がない場合はスクリーン両端部をゆるく巻いて、回転させながらアイロンを掛けてください。



3.スクリーンの取付け

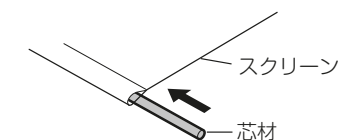
スクリーンの洗濯後、スクリーンが乾いてから製品本体に取付けてください。

- 1) ウエイトバーをスクリーンに差し込みます。
ウエイトバーをスクリーンが傷つかないように注意して差し込んでください。
※ ウエイトバーは図の向きに取付けてください。
※ ウエイトバーホルダーはウエイトバー両端の端から約10mmの位置に配置してください。

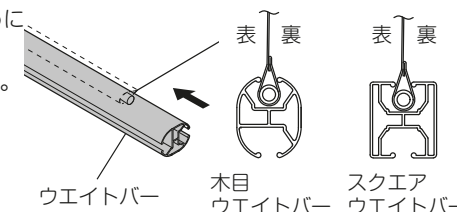


木目ウエイトバー・スクエアウエイトバーの場合

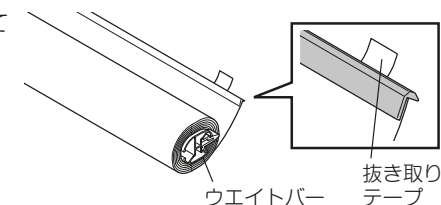
- ① スクリーン袋縫いの中に芯材を差し込みます。



- ② ウエイトバーをスクリーンが傷つかないように注意して差し込んでください。
※ ウエイトバーは図の向きに取付けてください。

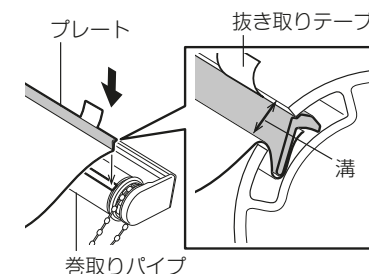


- 2) ウエイトバーを芯に抜き取りテープを右側にしてスクリーンをゆるく巻いてください。



- 3) 製品本体を置きます。
スクリーンを取外したときと同じ方向に製品本体を置いてください。

- 4) スクリーンを巻取りパイプに取付けます。
 - ① 抜き取りテープ側のプレートの端を巻取りパイプの溝にはめ込みます。
このとき先にプレートのスクリーン側をはめ込み、次にプレートの先端側をはめ込んでください。
 - ② 抜き取りテープの先が、巻取りパイプの溝から出るようにしてください。
 - ③ 残りのプレートも少しずつはめ込んでください。

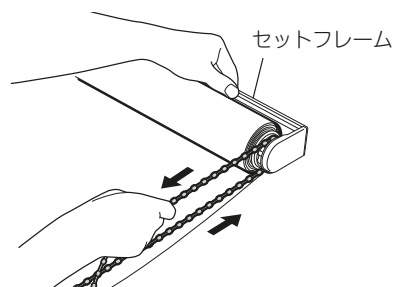


スクリーンの洗濯方法（ウォッシュابل仕様）

5) スクリーンを巻き取ります。

片手でセットフレームを押さえ、ボールチェーンを矢印の方向にゆっくりと引き、スクリーンを巻き取ってください。

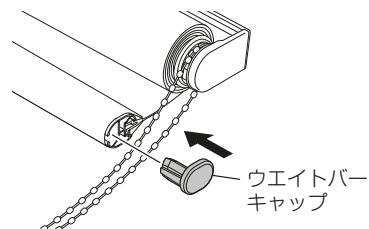
スクリーンは約300mm残した状態にしてください。



6) ウェイトバーキャップを取付けます。

ウェイトバーキャップを取付けてください。

チェーンを引き、スクリーンを巻取りパイプに巻き取ってください。



7) 製品を取付けます。

製品をブラケットに取付けてください。

取付け方法は10ページ「製品の取付け方法」を参照してください。

8) 製品を操作し、スクリーンの巻き上がりを確認してください。

注意

- ・スクリーン巻き取り時に巻き乱れる場合
付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」で調整してください。

クリップの使用方法

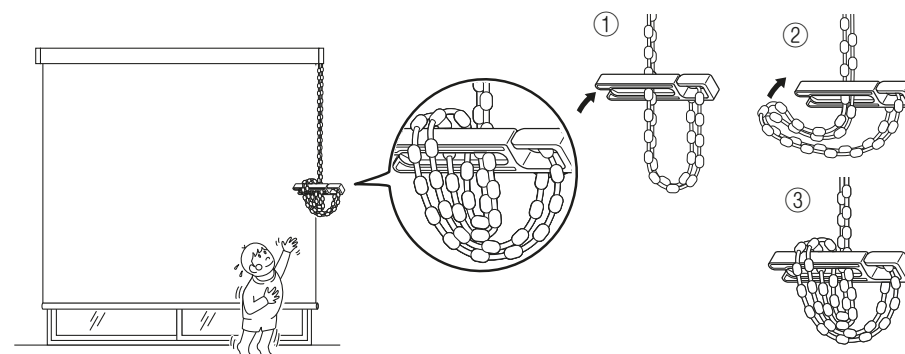
警告

操作をしない時はコードやチェーンを束ねてください。

お子様やペットの首や体にコードやチェーンが巻付きつくと重大な事故の原因となります。
付属のクリップでコードやチェーンを束ねて、お子様の手の届かない位置で固定してください。

使用方法

①～③の手順でチェーンをクリップで束ねてください。



注意

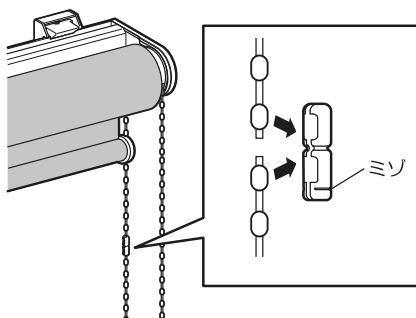
クリップご使用の際は、チェーンがズレ落ちないことをご確認ください。

セーフティーコネクターについて

操作チェーンには安全にご使用いただくために「セーフティーコネクター」を取付けています。これは操作チェーンに通常操作以上の力がかかった際にチェーンを分離させ、人体や製品を保護する部品です。

万が一操作中に外れてしまった場合は、はめ直してご使用いただけます。

頻繁に外れる場合は、部品の交換が必要となりますので、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。



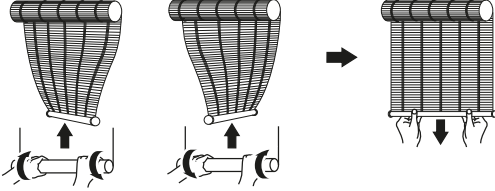
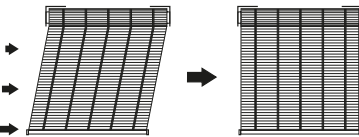
注意

セーフティーコネクターはスクリーンを巻き上げた状態でミソが下側になるように取付けてください。

お手入れ方法

- ・ 日頃のお手入れは、きれいなハンドモップ等でほこりを取り払ってください。
- ・ ウォッシュابل仕様の場合は、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。
取扱説明書の「スクリーンの洗濯方法」に従い洗濯してください。
- ・ 標準仕様の場合は、洗濯できません。
汚れた際は、すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
- ・ スクリーンは特殊加工しているため、折ったり曲げたりするとシワや跡が残る場合があります。
取扱いには十分注意してください。
- ・ 水拭き可能な部品の消毒や清掃をする場合、エタノールをはじめ薬品類のご使用は劣化の原因になります。柔らかい布を用いて水拭き、または水で200倍程度に薄めた中性洗剤で軽く拭き取っていただくことをお勧めします。

こんなときには

現 象	改善方法
スクリーンがきれいに巻き取られない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 取付け面が水平ではない場合 製品が水平になるように取付け面を調整してください。 ● 上記原因以外（スクリーンの伸縮等）できれいに巻き取られない場合 付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」をシールに記載の説明に従って取付けてください。
スクリーン端部がほつれてきた。	<ul style="list-style-type: none"> ● スクリーンが両サイドのユニットに当たっている場合 スクリーンが巻き取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整（上記）した後 ほつれたスクリーンの端部をはさみで切り取ってください。
スクリーンが汚れた。	<p>すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。ウォッシュابل仕様の場合は、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。取扱説明書の「スクリーンの洗濯方法」に従いスクリーンを洗濯してください。洗濯はスクリーンに縫い付けられた洗濯表示に従ってください。</p>
経木がねじれている。	<p>経木をウエイトバーから両手で軽くしぼりながら巻き取ってください。 ※ 一度で直らない場合は2～3度繰り返してください。</p> 
経木がゆがんでいる。	<p>経木側面を手で軽く押して、垂直になるように調整してください。</p> 

※ 経木について：経木は天然素材を使用しているため、色ムラ・色落ちが発生します。

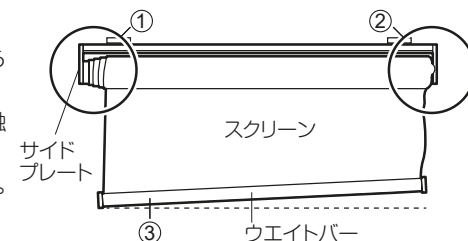
上記以外の場合や改善をしても直らない場合、その他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

スクリーン巻きずれ対処方法

取付け場所や操作方法等により巻きずれが発生した場合は、以下の手順でスクリーンの巻きずれを補正してください。巻きずれを放置し操作し続けると、スクリーンが昇降できなくなったり、スクリーンが破損（ほつれ、しわ、破れ等）したりする恐れがあります。

◎スクリーン巻きずれとは・・・

- ① スクリーン端部が「竹の子」状に巻き取られる。
- ② スクリーン端部がサイドプレートに接触する。
- ③ ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

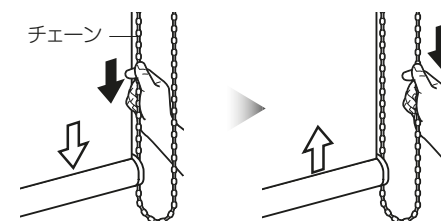


■スクリーン巻きずれの補正方法

- ① 製品が正しい状態になっているか確認します。
 - ① 製品が水平に取付けられているか確認してください。
 - ② ブラケットが正しい位置に取付けられているか確認してください。
- ② 正しくない場合は、正しい状態に直してください。
「ブラケットの取付け方法」及び「製品の取付け方法」参照



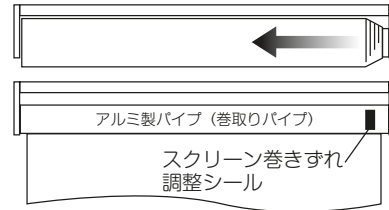
- ③ 奥側のチェーンを引き、スクリーンを下まで引き出して止め、次に手前側のチェーンを引きスクリーンを巻き上げてください。
- ④ ③の操作を2～3回繰り返してください。
それでも巻きずれが直らない場合は、付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」を使用し、巻きずれを直してください。（「■スクリーン巻きずれ調整シールの使用方法」参照）



■スクリーン巻きすれ調整シールの使用方法

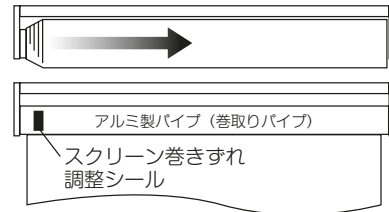
左側に巻きすれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの**右側（竹の子状側）**に「スクリーン巻きすれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



右側に巻きすれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの**左側（竹の子状側）**に「スクリーン巻きすれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



メンテナンスシールについて

この製品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、「取付け完成図と各部の名称」をご覧ください。

メンテナンスシール

品目：製品名が製品略号で表示されています。 受注番号：製品に対する管理番号ですのでお問合せの際にはこの番号をお申しつけください。

仕様コード：納まりの種類が表示されています。

JNo. *-*-*-*-*	** 工場 *-*-*	色柄：スクリーンの色柄No.が表示されています。
品目 *-*-*-*-*	色柄 *-*-*	
寸法W *.*.* H *.*.* * 年月 **/**		年月：製品の製造された年月が表示されています。

寸法：製品のサイズが m 単位で表示されています。 操作位置：製品の操作位置 (R または L) が表示されています。

この製品は保証対象製品です。以下の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買い上げ日より3年間

保証規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スクリーン部・コード・チェーン類）の無償保証期間は1年となります（スクリーン部の汚れは対象外）。キズ・汚れ等につきましては、7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有償修理）となります。
 - ・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
 - ・不当な改造、修理による故障または破損。
 - ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
 - ・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。
- お買い上げ日とはメンテナンスシールに記載されている製造年月となります。

●お客様サービス窓口：TEL.03-3272-2595
（お問合せ時間：9:00～17:30）
※土日祝日、夏季、年末年始を除く

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様MEMO

最新の取扱説明書は、ニチベイウェブサイトで簡単にご確認いただけます。
下記URLより取扱説明書ダウンロードページへお進みください。

株式会社ニチベイ
www.nichi-bei.co.jp